

特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる

平成 19 年度事業報告

(平成 19 年 6 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日)

はじめに

「月刊杜の伝言板ゆるる」を創刊してから 10 周年を迎え、平成 15 年 3 月に N P O 法人となつてから 5 年が経過した。市民活動に関する情報発信媒体としても配布場所の固定化に伴い読者層も広がり、ボランティアへの参加や市民活動の理解に貢献してきている。それと同時に、市民メディアとしての役割も担っており、発信情報に対しての団体の位置づけや理念や価値観など、メディアリテラシーの視点も意識することが重要になっている。

一方、ホームページやブログなどインターネットを活用した情報発信が普及していることから、ゆるるのホームページのリニューアルやブログ設置を検討し、環境整備に着手している。

また、今年度の大きな目標にみやぎ N P O プラザの指定管理者への再応募があつたが、みやぎ N P O プラザのオープンから情報機能の受託やその後の指定管理者として運営を担ってきた実績を評価され、昨年 12 月議会にて 2 期目の指定管理者として決定した。この 4 月から新たに次の事業展開へと着手している。

そしてこの 1 年で強調したいのは、多様な N P O や団体との連携事業が展開されたことである。今後、中間支援組織として県内外で活動する同様の団体との連携によって、新たな事業へと展開していく兆しが見えてきている。

今年度の重点目標とした項目の結果は、次のとおりである。

重点目標

1. 月刊杜の伝言板ゆるるの充実を強化する

月刊ゆるるは、N P O から市民への情報発信の促進、市民活動への参加を促す情報の提供を通じて、N P O セクターの充実を目指している。11 年目に入るのを機に月刊ゆるるの役割を再認識し、N P O が置かれた社会情勢や市民意識の変化を踏まえた新たなる編集方針を打ち出すべく、協議の場を重ねていく。

特集を活用して分野を横断的にとらえた団体の活動を広く紹介することができたが、一つの団体を深く紹介する機会が少なかった。スタッフによる編集会議を定期的に行っていたが、一般の市民参加による側面の声を拾うには至らなかった。

2. 若者、団塊の世代中心にNPOへの参加の機会を増やす

5年目となる高校生の夏ボラ体験事業は、19年度の方針として、密度の濃い対応を目指し、短期体験型を優先した募集とする。280名もの応募があった2006年の経験から人数の拡大よりも個人の満足度を高めるための対応を一番に考え、今年度は150名の募集に絞る。

一方、団塊世代を対象としたシニアの社会貢献活動支援は、2年間実施したキャリアボランティア養成講座の実施結果を踏まえ、社会の動きを観察しながら緩やかに進めることとする。特に7月に仙台市のシニア活動支援センターがオープンしたことから、行政がすること、NPOがすべきことを見極め、今後の事業展開を検討する。

高校生の夏ボラ体験は、5年目の実施となり、体験日2~3日を重視したプログラム展開とした。応募者も増えているが、高校生のニーズに沿えない現実もある。また、受入のNPOにも短期間のボランティアに対して指導する余裕がない団体や、将来の担い手を育てるといふよりイベントの参加者としてみている団体など、このプログラムの目的をきちんと共有できないまま進めているなど課題がでてきているが、長い目を見たNPO理解の教育的事業として、今後もきめ細かなサービスを提供していきたい。

しかし、第6回目の夏ボラ体験2008に対して、この5年間の実績を評価され、河北新報グループ13社で作るかほく「108」クラブの共催が決まったことは、まさにNPOと企業の協働モデルとなるであろう。

一方、シニア層への市民活動参加へのアプローチは、体験型を重視し、プログラムを組んだが、多くの課題が残っている。

3. NPOによる指定管理事業の総括及び提案

2001年4月より「みやぎNPO情報ネット」の運用を受託し、2004年4月よりNPO情報ネットの運用と共にみやぎNPOプラザの窓口及び交流サロン等場の運営、NPOの基盤整備のための講座や相談等を受託、そして2005年4月より3年間の期限で「みやぎNPOプラザ」の指定管理者となって運営してきた。

今年後に新たなる指定管理期間が示され、再度募集される予定である。ゆるるは、これまでの期間に県民へのサービスが向上したと判断し、応募することを前提に体制を整える。

6月の理事合宿では5ヶ年先を見据えたビジョンを確認し、そこに向かっての事業計画を議論し、7月の理事会では指定管理者への応募を協議していたが、指定管理者の公募が8月になったため、8月の理事会で、運営方針や具体の企画事業概要を協議した。これまでの実績を踏まえ、宮城県域のNPOの実態と各地の状況を考慮したNPO支援プログラムを提案し、審査会で企画プレゼンを行った。審査の結果、指定管理者に決定した。無事3月までの指定管理を終え、改に4月から2期目の指定管理者としてスタートしている。

4. 杜の伝言板ゆるるの組織運営を強化

情報発信を主軸とした NPO 支援組織として、提供すべき情報を効果的に発信していくために運営方針を決定し、責任ある運営をしていくための合意形成を図る理事体制および事務局体制を強化する。

それぞれの理事の専門性を生かしながら、定期的に理事会を開催し、事業展開の検討を進めた。また、スタッフの雇用環境の整備に取り組んだ。しかし、事務局体制は依然として事務局長が不在であり、課題として残っている。

ゆるるの運営に関する事項

1. 総会の開催

日時：平成 19 年 7 月 19 日（土）15:00～16:30

会場：みやぎ NPO プラザ 第 1 会議室

議案：18 年度事業報告及び決算
19 年度事業計画及び予算
19・20 年度役員を選任

2. 理事会の開催

	開催日	時間	議 題
第38回	6月2日 ～6月3日	14:00～ ～10:30	・ゆるるのこれまでと月刊ゆるる創刊からの事業展開の検証 ・ゆるるの5年先を見据えたビジョンの確認 ・ビジョンに向かっての事業計画
第39回	7月5日	18:00～21:00	・18年度事業報告及び決算 ・19年度事業計画及び予算
第40回	8月10日	18:30～21:30	・NPOプラザ指定管理者応募に向けて ・運営方針 ・具体の企画の概要
第41回	10月15日	18:30～20:30	・指定管理者選考審査会報告 ・次年度事業方針及び提案
第42回	11月16日	19:00～21:00	・地域創造ネットワークジャパン総会に向けて ・シニアの社会参加支援事業の今後
第43回	12月15日	18:00～20:00	・NPO理事の労災加入ができる組合設立について ・NPOプラザにおけるNPO支援事業の位置づけ及び視点
第44回	1月16日	18:30～21:00	・スタッフ体制について ・スタッフ給与体系 ・NPOプラザの指定管理3年計画について
第45回	2月20日	18:30～21:00	・スタッフ体制 ・4月からの雇用契約
第46回	3月26日	18:30～21:00	・特別手当について ・4月からの労務管理 ・理事合宿について
第47回	4月24日	18:30～21:00	・NPO Day 仙台 ・NPO法人イーパーツからの呼びかけ ・NPO法人チャリティ・プラトホームのNPO塾
第48回	5月23日	19:00～21:30	・高校生の夏ボラ体験 ・労災保険特例への対応 ・NPO法人イーパーツのパソコン寄贈プログラム

3. 会議

スタッフミーティング 毎月第1月曜日事務局スタッフ及びNPO プラザスタッフ合同の
研修・打合せ

6月4日 7月9日 8月6日 9月3日 10月1日
11月5日 12月10日 1月7日 2月4日 3月3日
4月7日 5月12日

編集会議(月1回、平成20年5月より月2回)開催

事務局会議(平成20年5月より毎週月曜日)

プラザスタッフリーダー会議 随時

4. 職員研修

- ・6月1・2日：NPO 支援センター初任者研修会（2名参加）
- ・9月1日：NPO 会計税務専門家ネットワークセミナー出席（2人）
- ・9月5日：NPO 支援センタースタッフ研修（県主催：6名参加）
- ・12月2・3日：市民セクター全国会議（1名参加）
- ・1月10日：NPO 支援センタースタッフ研修（県主催：6名参加）
- ・3月14日：マイクロソフト NPO Days 参加（2名）
- ・3/15・16：日本NPO 学会参加（1名）
- ・5月29・30日：日本NPO センター主催 NPO 支援センター初任者研修会（1名参加）

この他、みやぎ NPO プラザ・宮城県主催 NPO マネジメントセミナーに随時参加

5. 職員 事務局：大久保朝江(NPO プラザ兼務)・渡邊順子(～07.06)・牧野芳宏・
岡本尚恵(～08.03)・辰己綾(08.04～)・庄司真希(08.04～)
NPO プラザ：藤田佐和子(08.03～)・内野慶子(～07.06)・堀川晴代・荘司紗敏
今村裕美・伊師洋香(～08.03)・佐藤京太郎(～08.02)窪田暁(～07.08)千
葉佳澄(～07.09)・中川原由香(～08.03)・池田節子(07.10～)・牧田和
成(07.10～)・市川義巳(08.04～)・佐藤明日香(08.04～)・清野利之
(08.04～)

6. 他団体との連携や協働の推進

下記組織との連携により、情報交換や協働事業を展開した。

- ・ NPO 法人地域創造ネットワークジャパンに大久保代表理事が理事として参画
理事会出席：8/31.11/19
- ・ NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター
評議員ほか、NPO と行政の協働環境調査等で連携
- ・ NPO 法人せんだい杜の子ども劇場

評議員として活動に参画

- ・ NPO 会計税務専門家ネットワーク
NPO 会計税務専門家ネットワーク総会出席 (9/1)
NPO 会計税務サポートサイト運営に協力
- ・ NPO 法人日本NPOセンターへ事業協力
CEO会議出席により全国のNPO 支援組織と情報交換 (12/3)
NPO Day 地域版プロジェクト (打合せ会議: 1/22・23)
- ・ シーズ = 市民活動を支える制度をつくる会
正会員として情報交換を図っている。
- ・ NPO 法人みやぎ宅老連絡会
介護施設評価事業会議に委員として出席 (9/26)
- ・ 宮城県社会福祉協議会みやぎボランティア総合センター
月刊杜の伝言板ゆるるに「こ・ら・ぼ」のページを提供。
- ・ 日本フィランソロピー協会
企業とNPOの子育て支援協働推進セミナー(仙台)に協力
- ・ 東北労働金庫及び東北NPO支援センター連絡会 (6/1.8/24.10/12.3/7)
高校生の夏ボラ体験に協賛、ろうきんパートナーシップ制度に協力
- ・ かほく「108」クラブ
かほく108ファンドの運営委員学習会や募集告知や助成先審査員を担い、企業の社会貢献をサポート。

7. 組織の広報及び理解促進

- ・ ホームページの運用
ホームページ <http://www.yururu.com/> を活用し、組織の情報公開を進めたほか、実施事業や求人情報を随時掲載した。
- ・ 事務局通信を隔月発行 (7月・9月・11月・1月・3月・5月)
理事の日ごろの思いを執筆するほか、事務局及びNPOプラザで展開されている事業の進捗状況や事業報告等を会員への情報提供として発行している。

<平成19年度発行の主な内容>

- 7月号 理事の言葉「初めての理事合宿を開催」
各事業の進捗情報・研修報告・ボランティアサロン等
- 9月号 理事の言葉「総会報告とこれからの1年」
各事業の進捗情報・シンポジウム「行政との協働、市民へのサービスを考える」・みやぎNPOプラザ利用者懇談会報告等
- 11月 理事の言葉「NPOにとっての指定管理者制度」

新スタッフの紹介・他セクターとの連携事業について 等

- 1月号 理事の言葉「メディアとしてのゆるる」
NPO マネージメントセミナー開催中・NPO 訪問バスツアー等
- 3月号 理事の言葉「社会的弱者」への支援
NPO Day2008 予告・地域連携交流事業 等
- 5月号 理事の言葉「2期目の指定管理がスタート」
NPO 学会東京研修報告・新スタッフの紹介 等

- ・ 3/10 TBC 県広報番組にて「みやぎ NPO プラザ」を特集。施設を紹介したほか、ボランティア情報サロンを詳しく取り上げられた。

- ・ 11/3 リビング仙台に掲載

特集「私サイズのボランティア」のボランティア・NPO の情報収集・相談窓口として団体紹介

- ・ TBC ラジオ「NOW ” 今も現役 ” 大人のラジオ」で情報発信

人材バンクコーナーにて宮城県内のボランティア情報を毎週日曜日の午後 2 時半過ぎ、電話で大久保代表が生放送出演。(10月~3月13回出演)

- ・ 10/31 河北新報夕刊 せんだい GENKI 倶楽部杜人

健康と福祉の情報誌に情報提供で NPO を支援している杜の伝言板ゆるるが 10 周年を迎え、大久保代表への取材記事、NPO 訪問バスツアー・ボランティア情報サロンの開催告知などを写真入で紹介

- ・ 1/8「よじらじ!宮城」「5分でどうぞ」に電話による生出演。ボランティア情報サロンを紹介

ゆるるの活動に関する事項

1. 情報収集と提供

事業名	月刊杜の伝言板ゆるる発行事業
編集・発行	特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
発行形態	A4版16ページ
発行部数	8000部
配布先数	約400箇所
配布	仙台市内の全市民センター・各区図書館・主な公共施設。宮城県内、各NPO支援センター、各地方振興事務所、全社会福祉協議会、各NPO支援センター、全高等学校、大学、福祉系専門学校他
発送日	毎月末
掲載内容	次ページ参照
デザイン等	表紙デザイン:千葉起世 大林 ページレイアウト:座間智美
協賛広告	「東北労働金庫宮城県本部」 NHK学園通信教育部 かほく「108」クラブ
目的	県域のボランティア・市民活動団体・NPOの活動をより多くの市民に知らせ、活動に踏み出すきっかけとなるよう、また、企業や行政がこれらの活動を理解し、協働に繋がるよう、多様な分野の情報発信を支援をしている。
成果・課題	県域のボランティア活動・NPO・市民活動団体へ広報の場や助成金情報を定期的に提供することができた。 課題としては、さらに配布先の拡大に力をいれて周知に努め、会員増加、支援団体の拡大などへの更なる努力が求められる。

月刊杜の伝言板ゆるる掲載内容一覧

年月	特集	トピック	情報 件数	助成 情報
2007年 6月	月刊ゆるる創刊10周年 あれから10年、熱い想いは今も...	かほく108ファンド 初の審査会が開かれました	32	7
7月	「夏だ！行ってみよう自然体験！」	NPOで高校生の夏ボラ体験2007 ゆるるのしゃべり場 NPOの情報は市民 に届いているの？	35	7
8月	イベントボランティアの魅力～いろ んな出会いがあって楽しいねえ～	NPOで高校生の夏ボラ体験2007 今年の事前学習会は...	34	6
9月	NPOで高校生の夏ボラ体験2007 やったー！暑い、熱いボランティア 体験	地域の魅力を伝えるガイドボランティア せんだい・みやぎオータムセミナー2007	35	5
10月	今日のお昼はどこに行く？ ～NPOのレストランが人気～	はじめたNPOマネジメントセミナー 第5回せんだい CARES2007 せんだいをオモシロクする40NPO	36	6
11月	注目されるワークライフバランス 企業とNPOの子育て支援協働推 進セミナーin 宮城	東北ろうきん「NPOパートナーシップ制 度」をスタート！ いらっしゃい！ミドル&シニアのためのボ ランティア情報サロン	35	6
12月	10周年を迎えたNPOからの便り ソキウスの心	市民活動を見て、触れて、そして感じる！ 「いしのみき市民広場」開催！！ 西公園応援団事業、始まる。	35	6
1月	シニアサロンで輝くシニア	今、発達障害のルネッサンス 宮城県内各市のNPOとの協働環境調査	31	6
2月	ゴミを減らそう！	なぜ私たちがエル・ソーラ仙台の縮小に 反対するのか 「食」は自分たちの責任ある選択 ～NPOが取り組む食育～	36	6
3月	学校に行けない仙台の不登校事情	あなたの携帯に子育てお役立ちがメール で届く MIKONET-mini(ミコネットミニ) メディアに登場 ミドル&シニアのための ボランティア情報サロン	27	13
4月	市民発！登米が輝く ボランティア・市民活動	企業とNPOの協働 東北ろうきん NPOパートナーシップ制度 大島を幸せの黄色い菜の花でいっぱい	34	6
5月	新たなライフスタイル ボランティアの勧め	ハレの舞台を影でサポート 仙台・青葉ま つりボランティア「助っ人隊」募集中 子どもに人気のお医者さん。 おもちゃ病院チャチャチャサークル	30	6
6月	団体の夢や未来にステップアップ！ 資金獲得にかける熱い思い	ゆにパズールでバリアふりーな、 「ゆにふりみやぎ」を開設	33	6

2. 情報支援・交流

(1) 情報発信支援

助成金情報発送

- ・ 東北労働金庫助成金「ろうふくファンド」
- ・ 愛知揆一振興会「みやぎ社会福祉大賞」
- ・ 企業社会貢献かほく 108 クラブ「かほく 108 ファンド」

NPO に関する冊子類販売

冊子名	発行者(団体)	内容
NPO 会計日誌	NPO 支援東京会議	大きく分けて「現金出納帳記入欄」「預金出納帳記入欄」「役員借入明細記入欄」「給与明細、収入請求明細等添付欄」の4つから出来ている。
知っておきたい NPO のこと	NPO 法人 日本NPOセンター	「信頼される NPO の7つの条件」と「NPO 基礎知識」
会計王 NPO Limited	ソリマチ株式会社	NPO 法人会計に精通した税理士、公認会計士監修による NPO 法人専用会計ソフト。監修：瀧谷和隆[税理士](NPO 法人エーピーアイ・ジャパン代表)加藤俊也[公認会計士]脇坂誠也[税理士]
NPO との協働環境に関する調査 報告書	I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]	全国の都道府県、政令指定都市、県庁所在地市、中核市、東京都特別区、人口10万人以上の市の一部と1町、計252自治体を対象に「協働しやすさ」がどれだけ進んだかを可視化したもの。

(2) 交流

ゆるる創刊 10 周年記念イベント「ゆるるのしゃべり場」開催

事業名	ゆるるのしゃべり場&交流パーティー
主催	特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
共催	宮城県(みやぎ NPO プラザ)
目的	ゆるる創刊 10 周年記念イベント「ゆるるのしゃべり場 - 異論！反論！アドバイス！！NPO の情報は市民に届いているか-」と題して、市民に NPO の情報発信することを、ゲストのさまざまな立場からの発信方法や効果などから話し合い、NPO の未来を話し合う。
成果	「しゃべり場」では、ゆるるのこれからの期待する声がゲスト・参加者の両方からあり、「交流会」では参加者の方から、『定期的にこうして団体同士が直接、情報交換できる場があるといい』といった要望もでた。参加者同士、じっくり話しながらお互いに情報交換をする良い機会となった。
実施概要	日時:平成 19 年 6 月 16 日(土) 14:00 ~ 17:00 会場:みやぎ NPO プラザ交流サロン ゆるるのしゃべり場 -異論！反論！アドバイス！NPO の情報は市民に届いているか？ ゲスト:加藤 哲夫 氏((特活)せんだいみやぎ NPO センター代表理事) 関本 英太郎 氏(東北大学大学院情報科学研究科教授) 佐藤 和文 氏(河北新報社メディア局長) コーディネーター:大久保朝江(NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事) NPO の情報発信についてフロア参加者を含めた意見交換を行った。 しゃべり場の後は、立食交流パーティーが行われ、これまでゆるるに支援をいただいた方々とゆるる 10 周年を祝うとともに、今後の飛躍を誓った。 参加人数:14 名

市民メディア全国集会（9/9・10）パネラー参加

宮城県社協ボラセン NPO 支援センター情報交換会出席（3/6）

3. 講座・研修等の企画運営

NPOのためのパソコン会計ソフト体験(初級)講座 会計王8 NPO Limited 編(6月13日)

高校生夏ボラ体験 2007（7月～8月）

宮城県 NPO マネジメント・サポート事業(主催：宮城県)

NPO訪問バスツアー（11月10日）

NPOのためのブログ講座(2月27日)

事業名	NPOのためのパソコン会計体験（初級）講座 会計王8 NPO Limited編
主催	特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
目的	企業で培ってきたスキルを社会貢献の場で活かし、自分らしい時間を過ごしたいという50代からのアクティブシニアのためのNPO体験講座「キャリアボランティア養成講座」事業の一環として、NPOを会計から支援する「会計サポーター」を育てるための会計ソフト講座。各NPOにおいては効率的な会計を行うために、ソフトの重要性、役割を知る事で会計ソフトへの理解を促し、NPO会計の充実を図る。
成果	会計ソフトを使用することで、正確な集計を行うことができるため、事務作業の効率化を体験してもらうことができたため、会計をボランティアの選択肢として考える機会を作り出すことができた。 また、今後、団体に会計ソフトを導入しようとする参加者にとっては、多くの会計ソフトの紹介や操作性の違いや、会計ソフトの限界などの知識をを深めることができた。 参加者が少なく、開催方法や広報の課題を残した。
実施概要	日 時:平成19年6月13日(水) 12:30～15:30 会 場:情報産業プラザ(アエル5F)情報化研修室 対象者:NPOの会計に関心のある市民及びNPO会計担当者など 参加費:2,500円 講師:瀧谷 和隆 氏 (税理士/NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク理事・事務局長/ NPO法人エービーアイジャパン代表者) NPOの会計に対応した会計ソフト『会計王8 NPO Limited』を実際に操作し、日々の会計処理を中心に仕訳入力から元帳の表示形式などを体験する。また、実際に入力した仕訳から試算表や決算書の出力までを学んだ。

事業名	NPOで高校生の夏ボラ体験2007
主催	特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる
協賛	東北労働金庫宮城県本部
協力	特定非営利活動法人 いしのまきNPOセンター
後援	宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、大崎市教育委員会、名取市教育委員会、登米市教育委員会、大河原町教育委員会、石巻市教育委員会
助成	財団法人 カメイ社会教育振興財団
目的	将来を担う高校生に自分が住む地域の課題に気付く機会や自ら行動を起こすという自発の心を経験する事が必要である。 ボランティア活動は、環境や国際交流、子育て支援など多様な分野で活動するNPOでのボランティアも多くなり、活動内容の選択肢も増えている。高校生にとってこれまで出会わなかった人と出会い、考えに耳を傾ける事で、その後の行動や感心分野を広げていききっかけとなる。地域の課題を自らの力で解決しようとするNPOでのボランティア活動を経験し、青少年層に自分たちの住むところのことは自ら担っていくことを気付いてもらう機会を作る。
成果	参加した高校生からの体験談、並びに受け入れNPOからのアンケートで本事業への概ね良好な評価を得た。NPOにとっては次世代の人材育成となるため次年度の参加希望も多く寄せられている。参加高校生にはボランティアを身近に感じてもらう事ができ、ボランティアの意義等を各々が実感として学んだ様である。 また、将来の夢と関連させて体験に望んでいる高校生が多く、自主的に課題の解決へと取り組むNPOでのボランティア経験は普通の授業では学ぶことの出来ない体験で、本事業は将来への一歩へ貢献する機会も提供できた。期間終了後に他のボランティアへ参加する生徒もいた。
実施概要	開催期間 2007年7月21日(土)～8月25日(土) 対象者:宮城県内の全高校生 事前学習会 7月14日(土) 13:00～16:00 みやぎNPOプラザ " 13:00～17:00 石巻市NPO支援オフィス 7月15日(日) 9:00～12:00 エル・ソーラ仙台 " 13:00～16:00 大崎市市民活動サポートセンター 平成20年5月 体験談集発送 参加者数:150名(応募者:188名) 参加高校:29校 受入れNPO数:26団体

事業名	平成19年度NPOマネジメント・サポート事業
主催	宮城県(環境生活部NPO活動促進室)
共催	大河原町・大崎市・気仙沼市・白石市・登米市・東松島市・美里町
後援	栗原市
企画・実施	特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
目的	NPOが自らの活動を展開する上で、団体運営・組織マネジメントに必要な専門的スキル・ノウハウを確保する事は、活動資金や場所の確保と並ぶ重要な課題である。 そのため、NPOの組織マネジメント向上を強力に推し進める事により、県内のNPO活動の一層の活性化を図る。
実施概要	開催日程:平成19年9月から平成20年2月まで実施 対象者:宮城県内で活動するNPO(任意団体・法人とも)、行政職員、これから団体を立ち上げようと考えている市民など 講座数:宮城県内20セミナー 参加費:無料~1,000円(セミナーによる) 宮城県内6地域で、NPO理解促進、組織力向上セミナー及び中間支援センタースキルアップセミナーを計20講座開催した。 セミナー詳細は添付資料を参照 参加者数:444名(20セミナー合計) 募集人数:各セミナー30名
成果	宮城県内で活躍する講師と、県外で活躍する講師を招くことができたため、多くの最新事例や、実際の活動事例を中心にNPOの組織力向上につながる実践的なセミナーを開催することができた。 昨年から継続して行政職員を対象としたNPO理解を深めるセミナーや、今年度新たに開催した市民・NPOを対象とした協働事例セミナーによって、各地域においてNPOに対する理解が促進され、今後の活動の発展へとつなげる社会基盤をつくることができた。 また、今年度も400名を越える参加者を得ることができたことも、これまで継続的に実施してきた成果である。

平成19年度 NPO マネジメント・サポート事業 実施概要一覧

開催日時	テーマ	講師	会場
11月26日(月) 13:30~15:30	行政と市民活動団体との パートナーシップセミナー	加藤 哲夫	美里町駅東地域交流 センター
11月16日(金) 14:00~16:30	地域の力をカタチにするセミナー ~NPOと行政との協働事例から学ぶ~	大久保 朝江 小岩 孝子 佐藤 郁子	大崎市東庁舎 大会 議室
2月23日(土) 10:00~16:00	地域力を高めるためのNPO企画 マネジメント集中セミナー	川北 秀人	大崎合同庁舎 大会 議室
1月24日(木) 14:00~17:00	これだけは知っておきたい! 事業監査と会計監査のコツ	脇坂 誠也	大崎市市民活動サポ ートセンター 大会 議室
11月20日(火) 14:00~16:30	地域の力をカタチにするセミナー ~NPOと行政との協働事例から学ぶ~	大久保 朝江 小岩 孝子 佐藤 郁子	気仙沼市地域交流セ ンター (ワン・テンビル)
12月9日(日) 10:00~16:00	地域力を高めるためのNPO企画 マネジメント集中セミナー	加藤 哲夫	
2月3日(日) 10:00~16:00	基礎から学ぶNPO会計セミナー ~会計処理のポイントをつかむ~	瀧谷 和隆	
12月5日(水) 13:30~16:00	地域の力をカタチにするセミナー ~NPOと行政との協働事例から学ぶ~	大久保 朝江 小岩 孝子 佐藤 郁子	登米市迫公民館 大会議室
1月26日(土) 10:00~16:00	地域力を高めるためのNPO企画 マネジメント集中セミナー	小林 董信	
10月29日(月) 14:00~16:00	行政と市民活動団体との パートナーシップセミナー	加藤 哲夫	金成庁舎ほたるホー ル
1月19日(土) 10:00~16:00	地域力を高めるためのNPO企画 マネジメント集中セミナー	大久保 朝江	栗原文化会館 大研修室
2月2日(土) 10:00~16:00	基礎から学ぶNPO会計セミナー ~会計処理のポイントをつかむ~	瀧谷 和隆	
10月3日(水) 14:00~16:00	行政と市民活動団体との パートナーシップセミナー	加藤 哲夫	東松島市役所 会議 室
2月22日(金) 18:00~20:30	活動を広めるための情報発信セミナー ~ミッションを市民に浸透させるコツ~	川北 秀人	石巻文化センター 第一研修室
1月23日(水) 14:00~17:00	これだけは知っておきたい! 事業監査と会計監査のコツ	脇坂 誠也	
10月26日(金) 14:00~16:00	行政と市民活動団体との パートナーシップセミナー	大久保 朝江	大河原町役場本庁舎 大会議室
1月27日(日) 10:00~16:00	地域力を高めるためのNPO企画 マネジメント集中セミナー	小林 董信	大河原町中央公民館 第二会議室
2月16日(土) 13:30~16:00	地域の力をカタチにするセミナー ~NPOと行政との協働事例から学ぶ~	大久保 朝江 小岩 孝子 斎藤 純子	白石市 ふれあいプ ラザ
9月5日(水) 10:00~17:00	NPO支援センタースタッフのための秘伝! 五つの術セミナー ~NPO支援のノウハウを探す~	大久保 朝江 青海 康男	みやぎNPOプラザ 第一会議室
1月10日(木) 13:30~17:00	ボランティアコーディネーター養成講座	小原 宗一	

事業名	第6回NPO訪問バスツアー
主催	特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
共催	東北労働金庫宮城県本部 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
協力	かほく「108」クラブ
目的	ボランティア活動の現場に行くことにより、NPOや市民活動、ボランティアについて理解を深め、活動への参加や協賛につなげることで、地域の生活環境の向上に発展していくことを目的とする。
成果	一般市民や、ボランティアに興味はあるけれど、二の足を踏んでいた層にNPOへ実際に見ることによって、理解を深める機会になった。また、各NPO団体に「広報」の場を提供することができ、尚且つ、新人スタッフにとっても、各団体の活動内容や主旨を理解し、各団体と連携を持つまたとない機会となった。
実施概要	<p>開催日時：平成19年11月10日(土)9:30～17:30</p> <p>訪問NPO： ゆうあんどあい(宮城野区原町) グループゆう(泉区中山) ばざーる太白社会事業センター・恐竜山(太白区八木山) 仙台夜まわりグループ(若林区文化町)</p> <p>募集人数：20名</p> <p>参加対象：NPOや市民活動に関心のある市民</p> <p>参加費：2500円(昼食代含む)</p> <p>社会福祉法人仙台市社会福祉協議会が所有する「ふれあい福祉バス」を利用し、仙台市内4つのNPO団体を訪問し、各団体の方やボランティアの方からお話を聞いた。昼食は配食サービスを行っている「グループゆう」運営の「歩’歩’」からの弁当を”体験”していただいた。ツアー終了後はみやぎNPOプラザにて、懇談会を持ち、アンケートに協力をいただいた。</p> <p>「せんだいICARES2007参加企画。</p> <p>参加人数：8名</p>

事業名	その場で作れる！NPOのためのブログ作成講座
主催	特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
協力	日本財団 情報グループ CANPANチーム
目的	NPOの活動を広め、支援者を得るためには団体の情報発信が重要であり、特に市民から支援を得るためには様々な角度からの情報発信が必要とされる。そのため、より市民へ向けた情報発信方法の一つとしてブログを活用する。
実施概要	<p>日時:平成20年2月27日 (水)13:00～16:30 会場:みやぎNPOプラザ 第二会議室</p> <p>講師:荻上健太郎氏(日本財団情報グループ)</p> <p>対象:情報発信力を高めたいNPO 参加費:1,000円 募集人数:15名</p> <p>団体の積極的な情報発信を促進するための手段の一つとして、ブログを取り上げた。NPOが市民からの協力を得られるために必要とされる情報をデータから学び、実際に日本財団が運営するCANPANブログを参加者全員が作成した。</p> <p>参加人数:12名</p>
成果	参加者全てがブログの効果を知り、使用の注意点を確認することができたため、NPOの広報に広がりをもつ機会を作ることができた。セミナーでは、全員がブログを作り上げることを目的としていたが、全員が作成することができた。

4. 調査研究及び資料等の発行

(1) 調査研究

「高校生の NPO で夏ボラ体験」プログラムの実施の 5 年間を分析し、これまでの高校生の参加状況及び関心度などを検証。平成 2008 年 3 月東京にて開催された日本 NPO 学会にて事例報告をした。

NPO プラザの指定管理事業として、宮城県内で、指定管理者となっている NPO の実態調査を実施し、10 月 18 日、NPO プラザ主催のシンポジウム「事例から検証！NPO が担う指定管理者～行政との協働、市民へのサービスを考える～」にて結果を発表した。

IHOE[人と組織と地球のための国際研究所]が、全国の NPO 支援センターと協働実施した「都道府県、主要市における NPO との協働環境に関する調査」で、宮城県北部 2 市の調査を担当した。

(2) 資料等の発行

NPO で高校生の夏ボラ体験 2007 体験談集発行

夏ボラに参加した高校生の体験談を 133 名掲載。

「NPO 会計マニュアル」発行

NPO 法人 NPO 会計・税務専門家ネットワークが著作権を持つ「NPO 会計マニュアル」の発行権をもらい、再度レイアウトを整え、テキストとして発行。300 円(税込)にて販売。装丁：A5 版全 60 頁 発行日：2008 年 4 月

目的：会計書類を作成するためには、特有の知識が必要なため、会計の担当者は知識の入手方法や、会計業務の途中でぶつかるいろいろな疑問に悩みます。簿記の知識も経理の経験もない人が NPO の会計担当者になった場合、「最低限これだけは知っておいて欲しい」ということをできるだけやさしくまとめたものが「NPO 会計マニュアル」です。NPO の会計力向上を基礎から支えることを目的に発行した。

成果：みやぎ NPO プラザで行われる NPO 会計講座でテキストとして使用されたほか、東京の行政職員の内部研修で使用されるなど、全国から購入の注文が届いている。

また、他の団体メーリングによる広報の協力や、中間支援センターでの販売など NPO との連携が生まれ、全国的な会計の基礎知識の向上に貢献している。

5. 講師等の派遣

(1) 審議会・委員会等の委員

行政等の審議会や委員会、評議会などで、市民活動・NPOの立場から提言を行っている。

宮城県： 宮城県民間非営利活動促進委員会（9/6.2/13）

仙台市： 仙台市公共事業再評価監視委員会（8/9.10/23.12/17）

その他： せんだい男女共同参画財団評議員会（10/30.3/25）

仙台国際交流協会評議員会（3/26.5/26）

せんだい豊齢学園運営委員会（12/14）

(2) 講師等派遣

行政やNPO、社会福祉協議会等からの依頼により、ボランティアや市民活動、NPO等に関する講演や研修などの講師をした。（資料 参照）

県内： 33件

県外： 3件

(3) 助成金等審査員

みやぎNPO夢ファンド審査会（1/12.4/12.5/10）

せんだい男女共同参画財団助成金審査会（1/11.4/20）

仙台国際交流協会助成金審査会（9/19.3/19）

企業社会貢献事業かほく108ファンド審査員（5/15）

愛知揆一福祉振興会みやぎ社会福祉大賞審査会（4/22）

特定非営利活動法人イーエルダール助成金審査（8/17）

6. 相談・ヒアリング

ヒアリング：7/18 特定非営利活動法人イーパーツ会田氏

8/2 東北大学教育学部生鈴木氏

8/3 東北大学大学院生北條氏

相談：みやぎNPOプラザの指定管理業務として毎週水曜日にNPO運営・法人設立相談に対応

7. 市民団体等に対する支援

会員のNPOや連携している団体からの依頼や、名義後援のイベント等の資料を月刊ゆるる送付時に同封

会員関係：6件 支援・協力団体：9件

企業とNPOの子育て支援協働セミナー in 宮城（主催：日本フィランソロフィー協会）
 ろうきんNPOパートナーシップ制度 2007(主催：東北労働金庫)
 マイクロソフトNPO day(主催：マイクロソフト)

事業名	企業とNPOの子育て支援協働セミナー in 宮城
主催	財団法人こども未来財団・社団法人日本フィランソロピー協会
後援	厚生省・社会福祉法人全国社会福祉協議会・宮城県・仙台市 社団法人日本経済団体連合会・社団法人東北経済連合会 宮城県商工会議所連合会・仙台商工会議所・宮城県経営者協会 財団法人せんだい男女共同参画財団・河北新報社
協力	特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
目的	子どもたちが夢と目標を持って、いきいきと日々暮らすことができる社会を創るために、家庭や学校のみでなく、企業やNPOや市民一人ひとりがそれぞれの立場でできる支援を行うこと。皆が連携・協働して、子どもたちを支えあう輪を広げていきかけとする。
実施概要	<p>日時：H19年10月2日（火）13:30～17:30 会場：エルパーク仙台ギャラリーホール</p> <p>対象：子育て支援および次世代育成を推進しようとする企業の人事・CSR・社会貢献担当者および、NPO・行政の担当者、このテーマに関心のある一般の方々。 参加費：無料</p> <p>・基調講演「ワーク・ライフ・バランス社会の実現と企業の役割」 講師：大沢真知子氏（日本女子大学 人間社会学部 教授）</p> <p>・基調報告「少子化の現状と次世代育成の取り組みについて」 講師：石井康進氏（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 総務課少子化対策企画室 係長）</p> <p>・パネル・ディスカッション 「子どもの健全育成のためのワーク・ライフ・バランスを考える」 パネリスト：上手康弘氏（株式会社カミテ代表取締役） 三浦史野氏（株式会社損害保険ジャパン人事部） 重永将志氏（石川県健康福祉部少子化対策監室 課長） 中橋恵美子氏（特定非営利活動法人わははネット理事長 全国子育てタクシー協会事務局長）</p> <p>コーディネーター：佐藤理絵氏（河北新報社夕刊編集部副部長）</p> <p>・交流会</p> <p>申込者数：163名</p>
成果	企業、NPO、行政、市民など、定員を超える多くの参加者とともにワークライフバランスや、地域の一員としての企業と子育て支援にかかわるNPO、行政の、役割・連携について考える良い機会となった。

事業名	ろうきんNPOパートナーシップ制度
主催	東北労働金庫
協力	東北地区NPO支援センター
後援	仙台市
企画・実施	東北労働金庫・東北地区NPO支援センター 【宮城県】 せんだい・みやぎNPOセンター 杜の伝言板ゆるる
目的	東北労働金庫と東北地区NPO支援センターの『協働事業』として、「ボランティア活動に興味があるけど、どこに行けば良いか分からない」というようなニーズに応えるべく、創立。退職を控えた方がNPO等でのボランティア活動を応援すると共に、地域社会への参画や新たな出会いをもたらす、地域での生き甲斐をサポートするもの。
実施概要	東北地区NPO支援センター連絡会議を開催し、企画・実施。 第1回 6月1日(金) 第2回 8月24日(金) 第3回 10月12日(金) 第4回 3月7日(金) 対象者：・退職された方 ・休日等を活用し、NPOでの活動を希望される勤労者の方 募集人数：120人(各県20名定員) 事前セミナー 日時：10月9日(火) 会場：仙台市市民活動サポートセンター ボランティア体験期間：10月～12月 受入団体： 仙台夜まわりグループ・地域生活支援 オレンジねっと・蔵王とブナと水を守る会 麦の会・FOR YOU にこにこの家・グループゆう ボランティア体験報告会 日時：3月7日 13:00～18:00 会場：仙台市市民活動サポートセンター シアターホール
成果	企業とNPOの継続的な協働が行われるまたとない機会になった。実際にボランティアを体験した人数は少数だったので、今後、回を重ねて、啓発していく努力が必要である。また、東北六件のNPO支援団体が一同に揃い、年4回東北地区NPO支援センター連絡会議をもつことに情報交換ができ、各県のNPO活動の現状や市民・県民へどう受け入れられているか、垣間見るをする貴重な場となった。

事業名	Microsoft N P O D A Y 2008
主催	マイクロソフト株式会社
企画・実施	特定非営利活動法人日本NPOセンター 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
目的	NPOがより効果的・効率的な活動を進めていくためには、ITの上手な活用が不可欠です。しかし、NPOの多くは未だ活動にITを活用しきれていないといえます。そこで、NPOがIT活用の可能性を感じ、具体的活用できるようになることを目指したセミナーを実施する。また、本イベントを期に、地域のNPO支援センターを通して、日常的にNPOがIT活用をはじめとした活動についてのアドバイスを受けられる環境がより充実することを目指す。
実施概要	<p>Microsoft NPO DAY 仙台では、地元協力団体として、せんだい・みやぎNPOセンターと杜の伝言板ゆるるで企画・実施した。</p> <p>NPOがITを利用し、組織の基盤強化に役立つセミナーを企画し、杜の伝言板ゆるるでは、複数のスタッフが関わる事業のデータ一元化や、離れた場所で共通のデータを利用しながら事業を進める手法として、セミナー2の「ITを活用して、共同作業を広げよう」を担当した。</p> <p>開催までに打合せ会を東京にて2回(12月19日、1月22・23日)、仙台(5月16日)、で開催したほか、3月14日の東京で開催されたNPO Dayに2名参加した。</p> <p>開催日:平成20年6月6日(金) 13:00~17:00 会場:マイクロソフト株式会社仙台支社セミナールーム 対象者:NPO関係者、NPO支援センター関係者、行政のNPO担当者 企業の社会貢献担当者など 参加費:無料</p> <p>セミナー1『インターネットを活用して、活動情報をもっと伝えよう』 会田和弘氏((特活)イーパーツ常務理事・事務局長) 加藤哲夫氏((特活)せんだい・みやぎNPOセンター代表理事)</p> <p>セミナー2『ITを活用して、共同作業を広げよう』 会田和弘氏((特活)イーパーツ常務理事・事務局長) 佐藤和文氏(河北新報社メディア局長) 吉田建治氏((特活)日本NPOセンター企画スタッフ)</p> <p>全体セッション 『マイクロソフトからのプレゼンテーション』</p>
成果	現在も進行中の事業であるが、イベントでは定員を越える団体からの申し込みがあり、NPOのITを利用した組織力強化を進めるセミナーを企画できた。また、IT利用に関心のある(関連の)団体が集まる場を提供することができ、今後のネットワーク作り期待できるイベントを実施することができた。

8. 宮城県民間非営利活動プラザの管理運営

第1期の指定管理(2005.4.1~2008.3.31)を担い、新たに第2期の指定管理者の公募に応募し、指定管理者に決定。2008年4月より、第2期の指定管理が始まっている。

1. 施設管理

(1) 施設利用状況

	施設見学	交流サロン	電話問合せ	情報収集・提供	案内・問合せ	会議室申込		閲覧・縦覧等	会議室使用	NPO相談	パソコン利用	作業室	チラシ等依頼	事務ブース利用	ショップ利用	レストラン利用	計
	人数	人数	人数	人数	人数	電話	来館	人数	人数	人数	人数	人数	件数	人数	人数	人数	人数
4月	25	774	170	82	85	26	63	7	1,136	27	159	269	140	347	465	657	4,432
5月	65	717	178	93	68	22	55	10	1,134	21	180	292	129	402	278	617	4,261
6月	8	731	97	153	55	24	61	6	1,354	25	196	371	141	409	233	729	4,593
7月	14	792	124	247	42	26	68	11	1,273	13	180	326	138	356	202	648	4,460
8月	33	726	74	184	56	20	57	6	935	18	150	330	120	329	202	530	3,770
9月	0	753	109	167	69	20	60	9	922	24	207	339	174	346	157	516	3,872
10月	3	679	70	150	64	14	40	3	1,163	20	128	294	169	389	468	432	4,086
11月	39	695	104	119	53	27	57	10	1,059	31	144	286	109	320	451	455	3,959
12月	33	519	123	91	30	18	41	13	825	15	169	215	112	255	496	484	3,439
1月	1	322	136	110	35	21	57	4	852	19	69	195	121	189	329	448	2,908
2月	51	686	189	129	48	36	81	3	1,006	11	196	252	115	326	562	490	4,181
3月	0	652	138	106	58	34	67	6	1,253	15	188	258	135	306	531	64	3,811
合計	272	8,046	1,512	1,631	663	288	707	88	12,912	239	1,966	3,427	1,603	3,974	4,374	6,070	47,772
前年累計	150	10,748	1,386	1,584	966	302	702	98	11,257	237	1,824	3,576	1,497	3,875	2,345	6,793	47,340

NPO相談には専門相談を含む

(2) 貸会議室利用状況

	第1会議室			第2会議室(全面)			第2会議室(分割)			第3会議室			研修室			合計		
	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間
4月	21	435	89	11	207	34	12	89	32	16	127	43	22	278	77	82	1,136	275
5月	20	478	90	17	251	56	10	93	24	13	104	36	23	208	63	83	1,134	269
6月	23	584	198	38	261	62	14	110	42	14	104	38	28	295	85	117	1,354	425
7月	23	498	93	13	255	72	7	45	17	20	215	59	23	260	82	86	1,273	323
8月	20	475	71	7	117	24	16	91	49	15	109	38	14	143	47	72	935	229
9月	18	373	102	14	207	51	12	94	41	12	97	40	19	151	71	75	922	305
10月	23	440	123	19	224	73	9	52	20	21	160	68	21	287	74	93	1,163	358
11月	23	482	92	12	172	41	9	68	6	14	86	45	21	251	65	79	1,059	249
12月	18	370	76	10	153	34	12	78	29	7	54	38	14	170	46	61	825	223
1月	20	339	76	8	143	32	15	111	36	9	62	27	17	197	45	69	852	216
2月	21	457	101	11	218	50	12	62	33	14	106	48	14	163	44	72	1,006	276
3月	27	424	150	23	335	94	10	80	25	17	158	58	35	256	104	112	1,253	431
累計	257	5,355	1,261	183	2,543	623	138	973	354	172	1,382	538	251	2,659	803	1,001	12,912	3,579
前年累計	242	4,572	1,056	130	2,243	501	131	910	356	162	1,331	436	223	2,201	818	888	11,257	3,167

(4) コピー機・印刷機利用状況 コピー機：44,703 枚 印刷機：1447 件 2,087,635 枚

(5) 窓口相談

年間相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成19年度	18	15	15	7	12	9	10	15	8	11	7	6	133
前年度	15	11	13	20	6	21	22	32	13	22	22	14	211

(6) 施設見学 28件 総人数 272人

2. 企画事業実施状況

(1) NPOの運営一般に関する相談及び研修

NPOプラザでの基盤整備支援のための人材育成講座の開催

「NPOマネジメント講座」毎月1回 年間12講座を開催 参加者総数：192名

労務・法律等の個別無料相談日の設置

開催日：毎月第3木曜日開催を告知

相談者：猪狩真一(社労士)

相談時間：1時間/団体 6件対応

NPO立上げ・運営個別相談

開催日：毎週水曜日 午後相談対応

相談者：大久保朝江(館長)

相談時間：1時間/団体 34件対応

地域連携交流事業の実施

目的：NPO理解促進と地域のNPO間のネットワークを広げるため、情報交換を兼ねた交流会等を開催

開催場所：仙台を除く圏域6ヶ所

開催主体：地域によって宮城県(みやぎNPOプラザ)主催や共催、実行委員会

開催内容：講演会やテーブル・ワーク、法人設立や運営、会計等の個別相談会に加え、交流会など、地域の事情に応じた企画。

参加人数：総数273名

(2) NPOの税務・会計に関する相談及び研修

会計・税務講座

ほぼ毎月1回開催し、年間12講座 参加者総数：187名

会計・税務の個別無料相談日の設置

開催日：毎月第4金曜日 年間12回

相談者：平野由紀子(税理士)

相談時間：1時間/団体 19件対応

(3) NPO・ボランティアに関する情報収集と発信について

多様なツールで情報を届けることを重点に、インターネット媒体では、「みやぎNPO情報ネット」のウェブサイト・ブログ・メールマガジン、紙媒体では、「One to One」「月刊杜の伝言板ゆるるプラザページ」の5つのツールを使って情報発信をした。

みやぎNPO情報ネット

2006年度にリニューアルしたトップページの情報掲載に力を入れて情報発信をした。また、図書委託販売のページを作り、図書の紹介を広報。毎月の講座や地域連携事業の事前広報用のページを作成したほか、終了後は報告を写真と共に掲載した。

みやぎ NPO 情報ネット 更新件数

	訪問者数	新規データアップ				情報の変更・取り下げ	TOP 変更・更新	企画事業	相談	団体検索登録	宮城県促進室	国・宮城県各課・市町村	その他更新	合計	管理日数
		ゆるる提供	情報ネット	プラザ窓口	助成金										
4月	23,922	11	19	21	14	62	22	14	2	92	1	3	209	470	22
5月	20,346	26	15	28	13	67	24	21	5	115	5	4	28	351	21
6月	27,459	24	19	20	14	102	21	15	3	142	1	1	18	380	21
7月	25,485	25	14	30	6	102	15	14	2	50	1	1	137	397	22
8月	19,963	44	13	25	8	84	11	8	1	1	0	3	26	224	23
9月	18,900	26	26	42	9	75	21	21	2	0	5	2	29	258	21
10月	18,449	22	15	33	6	132	18	12	3	3	1	0	36	281	23
11月	17,473	21	17	20	10	126	16	25	2	0	0	1	17	255	20
12月	16,099	10	13	14	8	75	12	23	1	8	0	0	22	186	20
1月	17,258	23	15	31	14	61	17	16	2	5	0	2	40	226	18
2月	17,785	12	11	26	11	116	22	29	3	2	1	2	23	258	20
3月	20,840	11	17	18	13	105	13	19	0	4	2	2	19	223	19
累計	243,979	255	194	308	126	1,107	212	217	26	422	17	21	604	3,509	250
前年累計	269,763	313	233	366	121	1,650	223	265	32	400	12	21	602	4,238	265

みやぎ NPO 情報ネット 年次記録

年度	情報アップ数	アクセス数 (トップページ)	アクセス数 (訪問者数)	閲覧ページ数
13	617	23,298	-	-
14	935	32,840	-	-
15	888	47,878	331,687	612,140
16	918	52,613	197,352	613,557
17	871	-	217,825	568,013
18	912	-	269,763	775,292
19	883	-	243,979	1,298,171
累計	6,024	156,629	1,260,606	3,867,173

NPO の情報発信件数

	登録件数 (総数)		新規登録件数
	H19年度末	H18年度末	H19年度
事業案内	156	143	13
ボランティア募集	164	133	31
会員募集	72	68	4
有給スタッフ募集	47	35	12
イベント&講座	1,715	1,040	675
お知らせ	97	66	31
合計 (助成金除く)	2,251	1,485	766
助成金情報	290	158	132
合計 (助成金含む)	2,541	1,643	898

新規登録件数のみ、登録済みデータを修正・編集した件数は含まない

ブログ版 みやぎNPO情報ネット

NPOプラザを身近に感じてもらえるよう、講座やサロン、近隣の季節あふれるレポート等、日ごろのNPOプラザの利用状況を写真と共に紹介。また、NPO法人として認証となった団体を掲載した。河北新報社の地域SNSのトップページで紹介されたことから訪問者が増えている。

	新規エントリー数			合計
	情報チーム 日誌	NPOプラザの 近況	NPO法人 認証情報	
4月	4	2	2	8
5月	4	10	2	16
6月	2	2	2	6
7月	1	8	2	11
8月	1	6	2	9
9月	0	6	2	8
10月	0	8	2	10
11月	2	12	4	18
12月	6	8	2	16
1月	1	7	3	11
2月	1	8	0	9
3月	1	9	2	12
累計	23	86	25	134
前年累計	37	39	35	99

みやぎNPO情報ネット メールマガジン

発行日：毎月1日(1月のみ4日)

主な掲載内容及び提供件数：

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
NPO支援情報	3	3	7	3	4	2	2	2	4	6	6	2	44
NPOプラザからのお知らせ	3	5	5	5	5	7	5	6	4	4	10	10	69
助成金情報	4	4	6	6	5	5	5	6	5	5	5	5	61
NPO法人認証情報	8	2	5	2	2	5	4	2	6	2	7	0	45
ホットな話題				1									1
情報提供件数	18	14	23	17	16	19	16	16	19	17	28	17	220

メルマガ登録者数

	新規登録	登録解除		新規登録	登録解除
前年累計	62	2	10月	1	1
4月	5	0	11月	4	0
5月	5	1	12月	1	0
6月	3	1	1月	3	0
7月	4	0	2月	7	0
8月	1	0	3月	2	0
9月	2	0	今年累計	38	3

総登録数 95

One to One

発行日：年6回 4・6・8・10・12・2月の15日

仕様：A3判 2ツ折り カラー1色印刷

発行部数：3,000部

主な配布先：県内各市町村、県地方振興事務所(7箇所) 県内NPO支援施設(7施設) 県内NPO支援組織(2団体)、プラザ運営評議委員、仙台市内の公共施設(10施設)、仙台市市民センターなど。

月刊杜の伝言板ゆるる プラザページ

発行日：毎月1日

仕様：A4判 1ページ カラー1色印刷

発行部数：8,000部

主な配布先：県内各市町村、県地方振興事務所(7箇所) 県内NPO支援施設(5施設) 県内NPO支援組織(2団体) など

NPO発行の図書販売代行

NPOの発行する図書類の販売代行業を公募し、交流サロンにて販売をした。

販売代行数：5件

(4) プラザ内の共有スペースを活用した各種交流イベントの企画・運営

「NPO・O結サロン」の開催

公募したNPOと共催で、NPOや他のセクター間のネットワークを広げる交流イベントや、広く市民にNPO活動の理解促進に関わるイベントを開催。

利用者懇談会を開催

日ごろ利用している皆さんに声掛けし、懇談会を開催した。参加者からの提案に同席者からの意見も出され、今後の運営に参考とした。

平成19年8月23日(木)・2月19日(火) 2回 27名の参加

プラザ町内会との懇談会 9月15日(土) 9名参加

玄関ホールの展示

使用団体：NPO法人シニアサポートセンターみやぎ

許可期間：4月1日(日)～4月28日(土)

展示内容：会員の作品の展示。書画、創作額、瀬戸物、手編み・刺繍の手芸作品等

使用団体：広瀬川の水質と景観を守る会

展示内容：写真展

使用期間：11月1日(木)～11月30日(金)

使用団体：日本タオル人形の会「タオルdeど～る」

展示内容：タオル人形展示

使用期間：12月1日(土)～12月28日(金)

(5) 事務室等使用団体選考会

審査会を3回開催。応募団体：計7団体

3. みやぎNPOプラザ運営評議会

宮城県民間非営利活動プラザ評議会設置要綱に基づき、年度内3回開催。みやぎNPOプラザの管理運営にあつての基本事項およびその他必要な事項について協議。3回開催

4. NPO中間支援センター等との連携

(1) 情報交換会

第1回：10月18日(木) 参加者：13名

第2回：2月21日(木) 参加者：12名

(2) 指定管理者NPO実態調査の実施及びシンポジウム開催

NPOの指定管理者実態調査

県内の指定管理者となっているNPO全てにアンケート調査を実施。

- 1 1 地域：宮城県・仙台市・石巻市・大崎市・塩竈市・多賀城市・白石市・登米市・東松島市・松島町・七ヶ浜町
- 2 9 施設・2 2 法人

シンポジウム「事例から検証！NPOが担う指定管理者」

～行政との協働、市民へのサービスを考える～

日 時	10月18日(木) 13:30～16:30
参加者数	57名(一般参加者45名、登壇者6名、スタッフ6名)
概 要	<p>1 アンケート調査の報告 宮城県内で指定管理者を担っている22のNPO法人へ実施したアンケート調査の結果報告 発表者：みやぎNPOプラザスタッフ</p> <p>2 事例発表・パネルディスカッション コーディネーター：大滝 精一氏 東北大学大学院経済研究科教授 パネリスト： 澁谷 郁子氏 NPO法人石巻市やわらぎの会代表理事 上原 茂樹氏 NPO法人オープンハート・あったか理事 黒澤 学氏 NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター理事</p> <p>事 阿部 福次氏 NPO法人多賀城市民スポーツクラブ理事 小岩 孝子氏 NPO法人FOR YOU にこにこの家代表理事</p>

5. ボランティアを希望する方等とのNPOとのコーディネート

(1) ボランティア情報サロン

シニア層を対象に毎月土曜もしくは日曜の午後、開催。 参加人数：189名

(2) ボランティア募集の情報を交流サロンに掲示

サービス向上した点

- みやぎNPO情報ネットブログの活用拡大。
- みやぎNPO情報ネット・メールマガジン の登録件数拡大。
- 専門家による法人設立個別相談。
- ボランティア情報サロンの開催
- 指定管理者のNPO実態調査およびシンポジウム開催
- 利用者懇談会を2回開催。
- NPOの図書委託販売の実施
- NPO プラザ入居団体へのヒアリングを行い、運営にアドバイス

平成19年度講師等派遣実績一覧

2007年	6月27日	七郷市民センター	ボランティア講座	「ボランティア活動の概要」	七郷市民センター
	6月28日	宮城県社協ボランティア総合セン	ボランティアコーディネーター養成研	地域の課題解決を実現するサ	
	7月2日	仙台市健康福祉財団	せんだい豊齢学園	地域づくりネットワーク	シルバーセンター
	7月11日	宮城県社会福祉協議会	みやぎシニアカレッジ・アカデミー校	福祉ボランティアの新しい方向	ホテルユニバース仙台
	8月29日	宮城県教育委員会	生涯学習支援者養成講座・実践編	NPOの現状と課題	生涯学習セミナールーム
	9月5日	小牛田農林高等学校	ボランティア講演会		宮城県小牛田農林高等学校校体育館
	9月5日	宮城県	NPOマネジメントセミナー	NPO支援センターの役割	NPOプラザ
	9月8日	市民メディア全国交流会実行委員	市民メディアサミット'07	分科会:	札幌市アウクル
	9月18日	柴田町社会福祉協議会	男のボランティア塾		柴田町地域福祉センター
	9月29日	オータムセミナー実行委員会	オータムセミナー	NPO理解	東北福祉大学
	10月10日	遠田地区女性保護士会	講演会	地域で期待されるボランティア力	美里町小牛田公民館
	10月26日	宮城県(ゆるる)	NPOマネジメントセミナー	行政と市民活動団体とのパートナ	大河原町本庁舎大会議室
	10月30日	宮城県(みやぎNPOプラザ)	NPOプラザマネジメント講座	NPO法人設立講座	NPOプラザ
	11月11日	歯科衛生士会	歯科衛生士東北ブロック連絡協議会 リーダー育成研修	「他人事」から「自分たちごと」へ	福島テルサ4Fつきのわ
	11月13日	登米市	職員セミナー	市・市民・事業者の協働による男女 平等参画社会の実現を目指して の効果的なアクションプランの	登米市役所
	11月16日	宮城県(ゆるる)	NPOマネジメントセミナー	地域の力をカタチにするセミナー	大崎市役所東庁舎大会議室
	11月20日	宮城県(ゆるる)	NPOマネジメントセミナー	地域の力をカタチにするセミナー	気仙沼市地域交流センター
	12月5日	宮城県(ゆるる)	NPOマネジメントセミナー	地域の力をカタチにするセミナー	登米市迫公民館
	12月8日	宮城県石巻地方振興事務所	地域づくり団体セミナー		石巻市さくらの
	12月9日	福島市	NPOマネジメントセミナー	NPOの情報発信	福島市市民活動サポートセンター
12月22日	河北新報社	コミュニティーと地域SNS		河北新報社ホール	
2008年	1月7日	賢和会「男の台所」	学習会	NPOとボランティア	エル・ソーラ大会議室
	1月19日	宮城県	NPOマネジメントセミナー	企画書	栗原文化会館
	1月22日	みやぎ生協	運営委員学習会	ボランティア講座	みやぎ生協文化会館
	1月31日	宮城県(NPOプラザ)	NPOマネジメント講座	ボランティアメニュー	NPOプラザ
	2月6日	仙台市明治青年大学	定例セミナー	地域づくりネットワーク	らららホール
	2月16日	宮城県	NPOマネジメントセミナー	地域の力をカタチにするセミナー	白石市ふれあいプラザ
	2月20日	宮城県社会福祉協議会	宮城いきいき学園	身近なボランティア活動	グリーンピア岩沼
	3月4日	自治組織「耕野振興会」	NPOセミナー	NPO法人設立	丸森町耕野公民館
	3月5日	七ヶ浜社協	ボランティア	ミドルとシニアのおもしろボランティ	七ヶ浜中央公民館
	3月7日	東北ろうきん	NPOパートナーシップ制度報告会		仙台市民活動サポートセンター
	4月24日	宮城県	NPOマネジメント講座	総会資料の作り方	NPOプラザ
	5月8日	かほく108クラブ	助成審査学習会	NPO理解	河北新報社会議室
	5月24日	宮城県高齢・障害者雇用支援協会	高齢期雇用促進支援	NPOとは?	高齢期雇用支援センター
	5月28日	宮城県(NPOプラザ)	NPOマネジメント講座	行政職員のためのNPO理解講座	みやぎNPOプラザ
	5月29日	社会起業家研究所	若起塾	NPOの運営	FiveBridge